

## 初開催 「佐伯」受検のご案内

シンガポールの2倍、東京23区の1.5倍、九州一広大な面積の佐伯市は、海岸線の総延長が270kmにおよび、その美しいリアス海岸は「日豊海岸国定公園」に指定されています。幾重にも入り組む浦々では、豊後水道と黒潮の豊かな恵みにより古くから多様な漁業が営まれ、佐伯の食文化を支えてきました。

大分県の約7割におよぶ水揚げを誇る魚介は、その数350種以上。現在ではクロマグロ、ブリ、ヒラメなどの養殖も盛んに行われ、こうした海の恵みを生かした佐伯寿司や干物、そして「ごまだし」「あつめし(りゅうきゅう)」に代表される郷土の味は、食のまち「佐伯」の顔となっています。

佐伯市では、県内外からの受検参加者や同行の方に佐伯の魅力を存分に体験していただくこと、佐伯の魚を味わう「前夜祭」と当日早朝の「魚市場見学ツアー」を計画(時間・場所など詳細は決定次第、ととけん公式サイトで発表)し、全国のさかなファンの来訪をお待ちしております。

1. 前夜祭 : 10月30日(土) 夕方 佐伯名産養殖魚「かぼすブリ、かぼすヒラメ」ほかの食べ比べや、干物バイキングなど佐伯の魚を味わうタベ
2. 魚市場セリ見学ツアー : 10月31日(日) 早朝 本来休場の佐伯魚市場のセリを特別に開催、地元漁師による見学ガイドツアーを実施
3. 佐伯宿泊受検者を対象に「佐伯飲食店利用クーポン」をプレゼント

受検会場 : 佐伯東小学校体育館 (佐伯駅から徒歩 15 分)

佐伯へのアクセス (佐伯駅まで)

/アクセス・宿泊のお問合せは、佐伯市観光案内所 0972-23-3400 まで

### 東京、名古屋、大阪から

◆東京から飛行機で1時間30分 大分空港から空港バスで大分駅まで約1時間、日豊本線特急利用で約1時間/大分空港から車で1時間40分

◆名古屋から飛行機で1時間15分 大分空港から空港バスで大分駅まで約1時間、日豊本線特急利用で約1時間/大分空港から車で1時間40分

◆大阪から飛行機で1時間 大分空港から空港バスで大分駅まで約1時間、日豊本線特急利用で約1時間/大分空港から車で1時間40分

#### 四国地方から

◆フェリーで：八幡浜港（愛媛県）から2時間25分で臼杵港へ。臼杵港から車で、津久見IC～佐伯IC～佐伯36分。一般道で47分。/JR利用：臼杵港～徒歩～臼杵駅～特急にちりん～佐伯駅まで八幡浜港から3時間23分

#### 中国地方から

◆車で：関門海峡を渡り、門司ICから九州自動車、北九州ジャンクションで大分方面へ東九州自動車道（門司インターから2時間30分）

◆JRで：小倉から日豊本線特急利用で2時間

#### 九州各地から

##### 福岡から

JRで：博多～（小倉経由）特急ソニック～大分（乗換）～特急にちりん～佐伯（3時間11分）/博多～小倉を新幹線利用の場合 博多～新幹線～小倉（乗換）～特急ソニック～大分（乗換）～特急にちりん～佐伯（2時間53分）

車で：大宰府ICから九州自動車で鳥栖ジャンクション、大分自動車道、東九州自動車道で2時間40分

##### 北九州から

JRで：小倉～特急ソニック～大分（乗換）～特急にちりん～佐伯（2時間17分）

車で：紫川ジャンクションから北九州ジャンクションへ、東九州自動車道で2時間20分

##### 熊本市から

JRで：熊本～新幹線～小倉（乗換）～特急ソニック～大分（乗換）～特急にちりん～佐伯（3時間47分）

車で：熊本市内より一般道（143km）で3時間11分

##### 宮崎市から

JRで：宮崎～特急にちりん～佐伯（2時間03分）

車で：宮崎西ICから東九州自動車道で2時間24分

##### 延岡市から

JRで：延岡～特急にちりん～佐伯（1時間）

車で：東九州自動車道で1時間10分